SANWA SUPPLY

USB2.0カードリーダー 取扱説明書

ADR-CML1BK
ADR-CML1W

SD MemoryCard™ & miniSD Card™ & MultiMediaCard™ & RS-MMCCard™
&
micro SD (T-Flash)™
&
CompactFlash™

USB2.0 カードリーダー

USB2.0 Card Reader

最初にご確認ください。

セット内容

●USB2.0カードリーダー(ADR-CML1BK/W) ……1台

●取扱説明書 ……1冊

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(http://www.sanwa.co.jp/)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

目次

1.はじめに
2.動作環境
3.安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)
・警告　・注意　・お手入れについて
4.取扱い上のご注意
5.特長
6.各部名称と働き
●Windows
7.Windows Vistaへのインストール
8.Windows XP/2000(SP3以降)/Meへのインストール
・正しくセットアップできたか確認する
9.各種メディアの挿入
・コンパクトフラッシュ・マイクロドライブの場合
・SDHCメモリーカード・SDメモリーカード・Wii用SDメモリーカード・mini SDHCカード・miniSDカード・microSDHCカード・microSDカード・マルチメディアカード・MMC Plus・RS-MMCカード・RS-MMC 4.0・MMC microの場合
10.各種メディアの使い方
・デジカメで撮影した画像を見る
11.各種メディアの取り出し
・パソコンの電源が切れている場合
・パソコンの電源が入っている場合
12.本製品の取り外し
・Windows Vistaの場合
・Windows XP/2000(SP3以降)/Meの場合
●Apple Macシリーズ
13.Mac OS10.4～10.5へのインストール
・正しくセットアップできたか確認する
14.メディアの挿入
15.メディアの取り出し
・パソコンの電源が切れている場合
・パソコンの電源が入っている場合
16.本製品の取り外し
17.仕様
18.よくある質問

1.はじめに

この度はUSB2.0カードリーダー(ADR-CML1BK/W)をお買上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

2.動作環境

本製品はUSBポート(1つ以上)を搭載した次のパソコンに対応しています。
●対応OS：Windows Vista・XP・2000(SP3以降)・Me、Mac OS X(10.4～10.5)
●対応機種：各社DOS/Vパソコン、NEC PC98-NXシリーズ、
Apple Mac Pro、Mac mini、MacBookシリーズ、iMac、
Power Macシリーズ、PowerBookシリーズ、iBookシリーズ
※USBポート(Aコネクタ)を装備し、1つ以上の空きがあること。
※USB2.0機器として使用するためにはUSB2.0対応のホストアダプタか、USB2.0対応のポートを搭載した機器が必要です。
※Mac OSではUSB2.0対応のホストアダプタかUSB2.0対応のポートを搭載したOS(10.4以降)をインストールした機種が必要です。

3.安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

■警告
下記の事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。
●分解、改造はしないでください。(火災、感電、故障の恐れがあります)※保証の対象外になります。
●水などの液体に濡らさないでください。(火災、感電、故障の恐れがあります)
●小さな子供のそばでは本製品の取り外しなどの作業をしないでください。(飲み込んだりする危険性があります)

■注意
下記の事項を守らないと事故や他の機器に損害を与えたりすることがあります。
●取り付け取り外しの時は慎重に作業をおこなってください。(機器の故障の原因となります)
●次のようなところで使用しないでください。
①直接日光の当たる場所
②湿気や水分のある場所
③傾斜のある不安定な場所
④静電気の発生するところ
⑤通常の生活環境とは大きく異なる場所
●長時間の使用後は高温になっております。取扱いにはご注意ください。(火傷の恐れがあります)

■お手入れについて
①清掃する時は電源を必ずお切りください。
②機器は柔らかい布で拭いてください。
③シンナー・ベンジン・ワックス等は使わないでください。

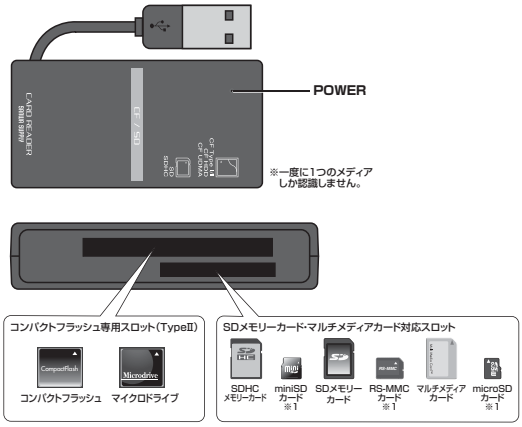
4.取扱い上のご注意

●本製品の取り付け、取り外しをする時には必ずパソコン内(ハードディスク等)のデータをすべてバックアップ(MO、FD等)をしてください。
●メディア内のデータは、必ず他のメディア(MO、FD等)にすべてバックアップしてください。
※特に修復・再現のできない重要なデータは必ずバックアップをしてください。
※バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

5.特長

●接続ケーブル内蔵で、コネクタ収納ができるコンパクトなカードリーダー。
●SDHC Class10(32GB)・microSDHC Class6(16GB)・UDMAコンパクトフラッシュ(16GB)対応。
●USB2.0/1.1に対応したカードリーダー。
※USB2.0機器として使用するためにはUSB2.0対応のホストアダプタか、USB2.0対応のポートを搭載した機種が必要です。
※Mac OSではUSB2.0対応のホストアダプタか、USB2.0対応のポートを搭載したMac OS(10.4以降)をインストールした機種が必要です。
●Windows & Mac両対応。
●対応OS：Windows Vista・XP・2000(SP3以降)・Me、Mac OS X(10.4～10.5)
●対応機種：各社DOS/Vパソコン、NEC PC98-NXシリーズ、
Apple Mac Pro、Mac mini、MacBookシリーズ、iMac、Power Macシリーズ、PowerBookシリーズ、iBookシリーズ
※USBポートを装備し、1つ以上の空きがあること。

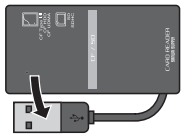
6.各部名称と働き



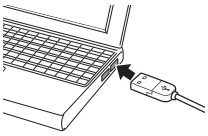
7.Windows Vistaへのインストール

Windows

本製品は、ドライバをインストールする必要がありません。
接続するだけで簡単に使えます。※Windows 98・98SEには対応していません。
①パソコンの電源を入れ、Windowsを起動させます。
②本製品に内蔵の「接続ケーブル」をケースから取り出します。



③パソコンのUSBポートに本製品のUSBコネクタを接続します。

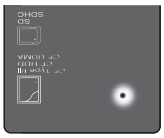


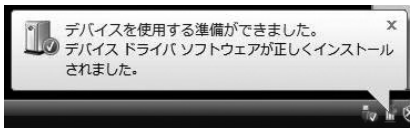
⚠ パソコンのUSBポートはメーカーによってコネクタの向きが違います。よく確認して接続してください。

7.Windows Vistaへのインストール(続き)

Windows

④USBコネクタを接続後、POWERランプが点灯し自動的にインストールが行われます。
タスクトレイにインストール完了のメッセージが表示され、これでインストールは完了です。





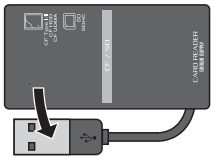
正しくセットアップできたか確認する

デスクトップにある「マイコンピュータ」をダブルクリックして、「リムーバブルディスク」のアイコンが追加されていることを確認します。

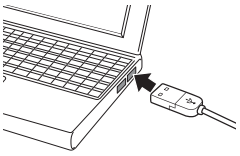
※アイコンは、一つしか出ません。

8.Windows XP/2000(SP3以降)/Meへのインストール

本製品は、ドライバをインストールする必要がありません。
接続するだけで簡単に使えます。※Windows 98・98SEには対応していません。
①パソコンの電源を入れ、Windowsを起動させます。
②本製品に内蔵の「接続ケーブル」をケースから取り出します。



③パソコンのUSBポートに本製品のUSBコネクタを接続します。

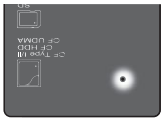


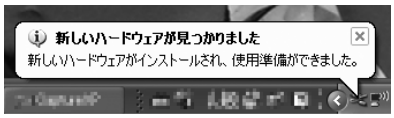
⚠ パソコンのUSBポートはメーカーによってコネクタの向きが違います。よく確認して接続してください。

Windows XPをご使用のお客様

ご使用のパソコンがUSB2.0に対応していない場合やサービスパック1以前の場合「高速ではないUSBハブに接続している高速USBデバイス」のメッセージがタスクトレイに表示されます。
サービスパックの場合「さらに高速で実行できるデバイス」のメッセージがタスクトレイに表示されます。
これは本製品がUSB2.0に対応している機器ですが、接続したUSBポートがUSB2.0に対応していないため表示されるメッセージです。この場合USB2.0ではなくUSB1.1のスピードで動作します。

④USBコネクタを接続後、POWERランプが点灯し自動的にインストールが行われます。タスクトレイにインストール完了のメッセージが表示され、これでインストールは完了です。





正しくセットアップできたか確認する

デスクトップにある「マイコンピュータ」をダブルクリックして、「リムーバブルディスク」のアイコンが追加されていることを確認します。

※アイコンは、一つしか出ません。
※XPの場合は、「スタート」→「マイ コンピュータ」の場合があります。

リムーバブルディスクのドライブ番号について

Windowsパソコンではリムーバブルディスクのドライブ番号は順番に割り当てられます。
本製品はわかりやすくするためにリムーバブルのアイコンが1つしか表示されません。
2つ以上のメディアを同時に認識することはできません。

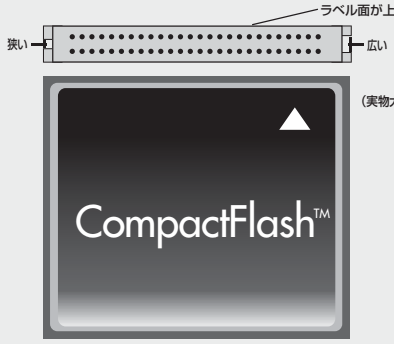
パソコン内のドライブがDで終わっている場合表示されるリムーバブルディスクアイコン
リムーバブルディスク(E)
詳細は　6.各部名称と働きをご覧ください。

9.各種メディアの挿入

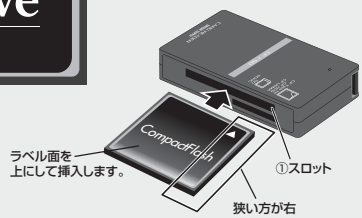
各メディアは実物大の絵を載せています。確認後、挿入してください。

9.各種メディアの挿入(続き)

①コンパクトフラッシュ・マイクロドライブの場合
※同時に使用することはできません。



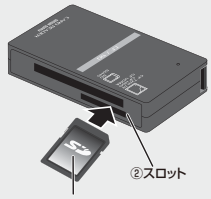
⚠挿入方向には十分注意してください。コネクタピンを破壊する恐れがあります。



②SDHCメモリーカード・SDメモリーカード・Wii用SDメモリーカード・mini SDHCカード・miniSDカード・microSDHCカード・microSDカード・マルチメディアカード・MMC Plus・RS-MMCカード・RS-MMC 4.0・MMC microの場合
※同時に使用することはできません。

SDHCメモリーカード・SDメモリーカード・Wii用SDメモリーカードなど

(実物大)



ラベル面を上にして挿入します。

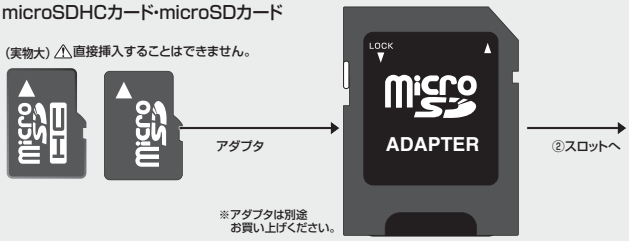
mini SDHCカード・miniSDカード

(実物大) ⚠直接挿入することはできません。

※アダプタは別途お買い上げください。

microSDHCカード・microSDカード

(実物大) ⚠直接挿入することはできません。

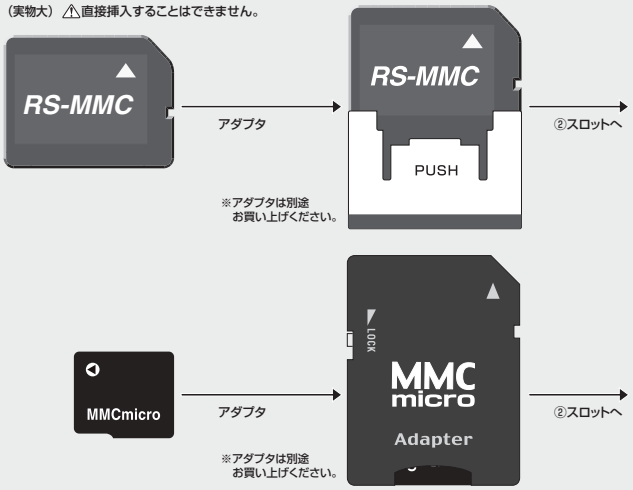


※アダプタは別途お買い上げください。

9.各種メディアの挿入(続き)

MMC Plus･RS-MMCカード･RS-MMC 4.0･MMC microなど

(実物大) ⚠直接挿入することはできません。



10.各種メディアの使い方

Windows

■デジカメで撮影した画像を見る

①カードリーダーにメディアを挿入します。

②マイコンピュータの中にあるリムーバブルディスクのアイコンをクリックします。

③リムーバブルディスクの中に「DCIM」というフォルダがでています。これは「デジカメで撮影された画像が入っているフォルダ」として、どのデジカメでも共通です。

※一枚のメディアをフォーマットせず、色々なデジカメで使用すると「DCIM」フォルダの中にメーカー別のフォルダが作成されます。

※フォルダはメーカー･機種によって異なります。

④「DCIM」フォルダをクリックすると、メーカー特有のフォルダができます。

⑤このフォルダの中に画像は入っています。パソコンに保存する場合はドラッグして希望のフォルダに移動してください。

注意

･あくまでも一般的な使用方法であり、OS･デジカメメーカーによって異なる場合があります。
･携帯電話で撮影した画像は各携帯電話メーカーによって異なります。携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
･動画を再生する場合は、対応のコーデックが必要です。お持ちのデジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。

11.各種メディアの取り出し

Windows

■パソコンの電源が切れている場合

パソコンの電源が切れている場合は、そのままメディアを取り出してください。

■パソコンの電源が入っている場合

●Windows Vistaの場合

①本製品に挿入されているメディア内のデータを使用しているアプリケーションをすべて終了します。
②「スタート」→「コンピュータ」をクリックします。

③「リムーバブルディスク」を右クリックして、表示されたメニューから「取り出し」をクリックします。

④メディアを取り出します。

注意

アクセス中に、本製品からメディアを取り出すと、データが破壊されたり、消失する恐れがあります。

11.各種メディアの取り出し(続き)

Windows

●Windows XP/2000(SP3以降)/Meの場合

①本製品に挿入されているメディア内のデータを使用しているアプリケーションをすべて終了します。
②「スタート」→「マイコンピュータ」をクリックします。

③「リムーバブルディスク」を右クリックして、表示されたメニューから「取り出し」をクリックします。
※画像はOSによって若干異なります。
④メディアを取り出します。

注意

アクセス中に、本製品からメディアを取り出すと、データが破壊されたり、消失する恐れがあります。

12.本製品の取り外し

Windows

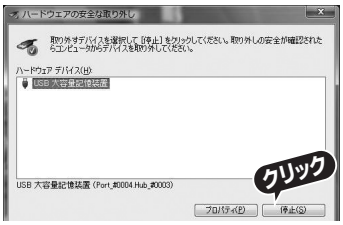
本製品を使用しない場合や、スタンバイ･スリープモードになる場合には取り外していただくようお願いします。

注意 本製品を取り外す時には、本製品にアクセスしているアプリケーションをすべて終了してください。ファイルのコピー中など、アクセス中に本製品を取り外すと、データが壊れたり、消失する恐れがあります。

■Windows Vistaの場合

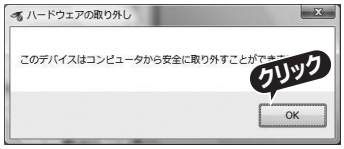
①タスクバーにある「ハードウェアの取り外し」アイコンをクリックします。

②「ハードウェアの安全な取り外し」が表示されますので「USB大容量記憶装置」を選択し、「停止」をクリックします。



③「ハードウェアデバイスの停止」が表示されるので「OK」をクリックします。

④「ハードウェアの取り外し」が表示されていることを確認して「OK」をクリックして本製品をパソコンから取り外します。

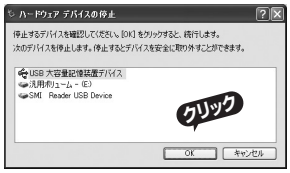


■Windows XP/2000(SP3以降)/Meの場合

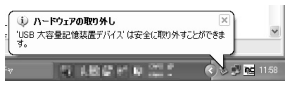
①タスクバーにある「PCカード」アイコンをダブルクリックします。

②「ハードウエアの安全な取り外し」が表示されますので、「USB大容量記憶装置デバイス」を選択し、「停止」をクリックします。

③「USB大容量記憶装置デバイス」が表示されていることを確認して、「OK」ボタンをクリックします。



④「ハードウェアの取り外し」の吹き出しが表示されていることを確認して、USBケーブルをパソコンから取り外します。
※画像は、OSによって若干異なります。



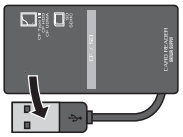
●カードリーダの取り外しが完了しない場合は 18.よくある質問 ⑤へ

13.Mac OS X 10.4〜10.5へのインストール

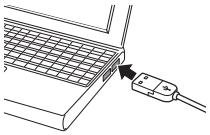
Macintosh

本製品は、ドライバをインストールする必要がありません。接続するだけで簡単に使えます。

①パソコンの電源を入れ、Windowsを起動させます。
②本製品に内蔵の「接続ケーブル」をケースから取り出します。



③パソコンのUSBポートに本製品のUSBコネクタを接続します。



⚠ パソコンのUSBポートはメーカーによってコネクタの向きが違います。よく確認して接続してください。

④USBコネクタを接続後、POWERランプが点灯し自動的にインストールが行われます。

正しくセットアップできたか確認する

カードリーダーのスロットにメディアを挿入すると、デスクトップにアイコンが表示されます。

※画像は、OSによって若干異なります。
※ご使用の環境によってメディアアイコンは異なります。
※カードリーダを接続するだけではアイコンは表示されません。メディアを導入後アイコンが表示されます。

●カードリーダーの取り外しが完了しない場合は　18.よくある質問 ③へ

14.メディアの挿入

Macintosh

メディアの挿入は、裏表を確認し、スロットに水平に挿入してください。
※詳細は　9.各種メディアの挿入をご覧ください。

注 意 メディアの挿入角度に注意してください。斜めに無理に押し込むと、本製品やメディアを破損する恐れがあります。

15.メディアの取り出し

Macintosh

■パソコンの電源が切れている場合

パソコンの電源が切れている場合は、そのままメディアを取り出してください。

■パソコンの電源が入っている場合

メディアのアイコンを選択し、ゴミ箱にドラッグ&ドロップし、デスクトップからアイコンがなくなったことを確認後、メディアを取り出してください。

※ご使用の環境によって、メディアアイコンは異なります。

16.本製品の取り出し

Macintosh

メディアの取り出し作業の終了後、本製品にメディアが入っていないことを確認してから、パソコンのUSBポートから本製品のUSBケーブルを抜き取ります。

注 意 アクセス中に、本製品からメディアを取り出すと、データが破壊されたり、消失する恐れがあります。

17.仕　様

インターフェース	USB Ver.2.0準拠(USB Ver1.1上位互換)	
スロット	SDメモリーカード・マルチメディアカード対応スロット×1、 コンパクトフラッシュ専用スロット(TypeⅡ)×1	
サイズ・重量	W70×D35.3×H15mm(本体のみ)・約27.3g	
ケーブル長	約27mm(±10mm)	
消費電流	動作時	480mA(MAX)
	スタンバイ時	120mA(MAX)
環境条件 (結露なきこと)	動作時	温度：5℃〜40℃　　湿度：30%〜80%
	保管時	温度：−20℃〜40℃

18.よくある質問

カードリーダーを使用する場合に発生する現象ごとに、その原因・対策方法について説明しますので、これに沿って、トラブルを解決してください。

①
「マイコンピュータ」の中に「リムーバブルディスク」のアイコンが表示されない。
●原因　……本製品が接続されていません。
●対策　……一度、USBポートから本製品を抜き、接続し直してください。
それでも同じ現象が出る場合は、別のUSBポートに接続してください。

②
「リムーバブルディスク」のアイコンをクリックすると、「ドライブにディスクを挿入してください」などの表示が出る。
●原因(1)…メディアが正しくセットされていません。
●対策　……メディアの向きを確認して、再びスムーズに挿入してください。

●原因(2)…メディアがフォーマットされていません。
●対策　……フォーマットをしてください。

※注意
デジタルカメラ、携帯電話でもご使用になる場合は、必ず、デジタルカメラ、携帯電話側でフォーマットしてください。パソコン側でフォーマットした場合、デジタルカメラ・携帯電話側で認識しない場合があります。
尚、Windows上でフォーマットしたメディアは、Mac　OSでも読むことはできますが、Mac　OS上でフォーマットしたメディアは、Windowsで読むことはできませんので、ご注意ください。

Windows上でフォーマットしたメディア	○	Windows
	○	Mac OS
Mac OS上でフォーマットしたメディア	×	Windows
	○	Mac OS

③
デスクトップ上にカードリーダーのアイコンが表示されない。(Macintoshの場合)
●原因(1)…メディアの入れ方が逆すぎます。
●対策　……一度、メディアを抜いて、再び、素早く挿入してみてください。

●原因(2)…デスクトップ上にアイコンが表示されるまで、しばらく時間がかかる場合があります。
●対策　……しばらくお待ちください。

④
携帯電話でダウンロードした音楽がパソコンにうつせない。
●原因……本製品は著作権保護機能には対応していません。

⑤
カードリーダーを取り外すことができない。
取り外しの操作をすると「USB大容量記憶装置デバイスの取り外し中にエラーが発生しました」というメッセージがでる。
●原因……カードリーダーに挿入されているメディアが使用中です。
●対策……すべてのアプリケーションを終了してください。
終了後もう一度取り外しを行ってください。

⑥
携帯電話で録画した動画ファイルをパソコンで再生できない。
●原因……携帯電話で録画した動画ファイルをパソコンで再生するには拡張子に対応した再生ソフトやコーデックが必要になる場合があります。
●対策……携帯電話のメーカーに問い合わせてください。

⑦
メディアが読み込めない。

xDピクチャーカード　スマートメディア　メモリースティック

本製品はxDピクチャーカード・スマートメディア・メモリースティックには対応していません。

保証規定・保証書

1.保証期間内に正常な状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
2.次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
(1)保証書をご提示いただけない場合。
(2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
(3)故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
(4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
(5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
3.お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
4.本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
5.本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
6.本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
7.修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用はお客様のご負担となります。
8.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
9.保証書は日本国内においてのみ有効です。

キリトリ線

保証書　　サンワサプライ株式会社

型番	ADR-CML1BK・W	
シリアルナンバー		
お客様	お名前	
	ご住所	〒 TEL
販売店	販売店名・住所・TEL 担当者名	
保証期間　1年間　　お買い上げ年月日　　年　　月　　日		

最新の情報はWEBサイトで!!　http://www.sanwa.co.jp/

■サポート情報
■ドライバのダウンロード
■よくある質問(Q&A)
■各種対応表
など、最新情報を随時更新しています。

ご質問、ご不明な点などがございましたら、ぜひ一度、弊社WEBサイトをご覧ください。

サンワサプライ株式会社

2009.9現在

岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1　TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8　TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所/〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌　TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
仙台営業所/〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-37宝栄仙台ビル　TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
名古屋営業所/〒453-0015 名古屋市中村区椿町16-7カジヤマビル　TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所/〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45新大阪八千代ビル　TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
福岡営業所/〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-20第2博多相互ビル　TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

09/09/SNDaU